

プリンセス・カイウラニ (2010)

PRINCESS KA' IULANI

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 98分
初公開日 2012/07/07
公開情報 アニープラネット
映倫 G

【キャッチコピー】
ハワイ王朝
最後のプリンセス――

母国への想いと命をかけた恋――
いま明かされる真実の物語。

【解説】
ハワイ王朝最後の王女にして、国と国民を守るために戦い続けたカイウラニの生涯を描いた作品。監督は本作がデビューとなるマーク・フォービー、音楽は「恋におちたシェイクスピア」でアカデミー賞を受賞したスティーヴン・ウォーベックが担当した。主演は「ニュー・ワールド」でボカホンタスを演じたクオリアンカ・キルヒャー。

1889年、反王制派の反乱が起こり、カイウラニ王女は父親アーチボルトとともにイギリスへ脱出。父の旧友テオとその家族に迎えられたカイウラニは、テオの娘アリスと寄宿学校で学び始めるが、そこで初めて人種差別を経験する。カイウラニはテオの息子クライヴからプロポーズされるが、ハワイの王政が崩壊したことを知り、クライヴに別れを告げ故国に戻った。父から王政崩壊とアメリカ軍による国民虐殺について聞かされたカイウラニは、ワシントンに向かいアメリカ大統領に暫定政権を支持しないよう要請する。

【クレジット】		
監督	マーク・フォービー	Marc Forby
製作	マーク・フォービー	Marc Forby
	ナイジェル・トーマス	Nigel Thomas
	ローリ・アペリアン	Lauri Apelian
	リック・ガリンデス	
	ロイ・チュー	Roy Tjioe
脚本	マーク・フォービー	Marc Forby
撮影	ガブリエル・ベリスタイン	Gabriel Beristain
プロダクション		
デザイン	スティーヴン・ローレンス	Steven Lawrence
衣装デザイン	キャスリン・モリソン	Kathryn Morrison
編集	ベヴァリー・ミルズ	Beverley Mills
音楽	スティーヴン・ウォーベック	Stephen Warbeck
出演	クオリアンカ・キルヒャー	Q’Orianka Kilcher プリンセス・カイウラニ

バリー・ペッパー	Barry Pepper	ローリン・サーストン
ウィル・パットン	Will Patton	サンフォード・B・ドール
ショーン・エヴァンス	Shaun Evans	クライヴ・デイヴィーズ
ジミー・ユール	Jimmy Yuill	アーチャー（アーチボルド・クレイグ ホーン）
ジュリアン・グローヴァー	Julian Glover	テオ・デイヴィーズ
タムジン・マーチャント	Tamzin Merchant	アリス・デイヴィーズ
キャサリン・ステッドマン	Catherine Steadman	ミス・バーンズ／ミセス・コノリー